

## Kobe2020 の若手参加支援に関する Q&A

Q1. 若手参加支援の申請書に添えて提出する講演要旨は、Kobe2020 の参加登録に用いる正式な講演要旨と同じものが必要ですか？

A1. 申請書に添える講演要旨は、Kobe2020 での発表予定の内容がわかる仮のものでかまいません。

Q2. 若手参加支援の申請書に添えて提出する講演要旨は、英語で書かないといけませんか？

A2. 英語で記入してください。この講演要旨は若手支援の選考目的のみに使用しますので、ラフなものでも結構です。ただし、Kobe2020 の参加登録に際しては、ネイティブの方に校閲してもらうなどして、きちんとした英語の文章を作成していただく必要があります。

Q3. Kobe2020 では、ポスター発表はできますか？

A3. 講演の形式は、口頭発表とポスター発表から選択していただけます。ただし、オンライン開催となった場合には口頭発表のみとなります。

Q4. 口頭発表をする自信がありません。ポスター発表を申し込んだ後にオンライン開催に変更になった場合には、発表を取り消すことができますか？

A4. オンライン開催になるかどうかは 10 月 1 日に発表されます。参加費用の支払い期限は 10 月 3 日となっていますので、支払いはそれまで待つておくとよいでしょう。ポスター発表なら発表するけれど口頭発表はできないという方は、その時点でキャンセルしていただくと経費は発生しません。しかし、いい機会ですからがんばって口頭発表にチャレンジしてはいかがでしょうか。

Q5. 若手参加支援は、オンライン開催となった場合にでもメリットがありますか？

A5. オンライン開催では、参加費は無料となり宿泊費もかかりませんから、費用面での支援はなくなります。しかし、若手参加支援に採択されたという実績は、皆さんの業績の一つとして履歴書等で活用していただけるでしょう。

Q6. 若手参加支援に採択された場合、宿泊の手配はどうすればいいですか？

A6. 採択者の宿泊は、大会事務局で会場の近くのホテルを予約します（11 月 21 日チェックイン・23 日チェックアウト）。

Q7. 若手参加支援では、旅費の援助はないのですか？

A7. 残念ながら旅費は出ません。

Q8. 若手支援は大学院生とポスドクが主な対象ですが、大学院生は不利ではありませんか？

A8. そんなことはありません。修士課程の学生など研究経歴が短い方にも十分なチャンスが与えられるように配慮して選考が行われます。